

藤沢市文化財保存活用地域計画について

生涯学習部 郷土歴史課

指定・登録文化財件数

指定・登録文化財件数

(2024年2月1日現在)

国指定文化財			県指定文化財			市指定文化財			国登録文化財									
重要文化財	絵画	3	有形文化財	絵画	4	有形文化財	建造物	11	有形文化財	建造物	42							
	彫刻	2		彫刻	0		絵画	5										
	書跡	2		工芸品	3		彫刻	11										
	考古資料	1		書跡	1		工芸品	3										
記念物 史跡・名勝		1	有形民俗文化財		2		書跡	2				有形文化財	建造物	42				
計		9	無形民俗文化財		2		典籍	1										
			記念物 史跡・名勝		1		古文書	1										
			計		13		民俗文化財								有 形	22		
															無 形	8		
計		9	計		13		記念物								史 跡	10		
							天然記念物								7			
計		9	計		13		計								90	計		42
総 計			計				指定文化財 112件								登録文化財 42件			

※1 市指定建造物には、江の島弁財天道標12基を1件として入れている。

藤沢市の主な文化財



藤沢市のこれまでの施策

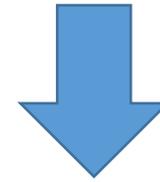
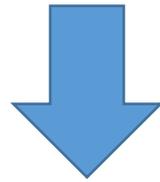
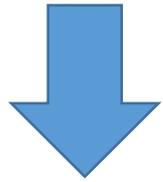
- ・文化財保護委員会の開催
- ・文化財保護推進員による市指定重要文化財等巡回調査
- ・市指定重要文化財等保存管理奨励交付金、市指定重要文化財等修理等補助金の交付
- ・文化財調査報告書の刊行
- ・子どもワークショップの開催
- ・埋蔵文化財確認調査の実施
- ・市民ギャラリーでの企画展
- ・ふじさわ宿交流館の管理・運営
- ・藤澤浮世絵館の管理・運営

現 状

少子高齢化

担い手の減少

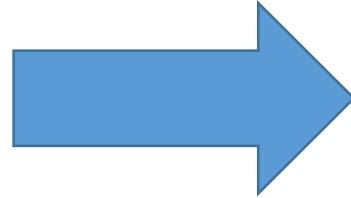
金銭的負担



本市においても文化財の滅失や散逸は喫緊の課題



事例（指定文化財）



市指定天然記念物であったツカミヒイラギが枯死のため指定解除となる

事例（登録文化財）



国登録有形文化財(建造物)
旧三觜八郎右衛門家住宅

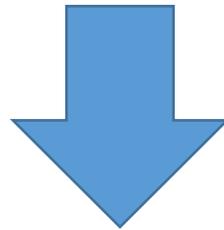
羽鳥に所在していた個人所有の「旧三觜八郎右衛門家住宅」が、相続発生のため維持困難になり、土地建物が売却、解体されてしまった

「文化財保存活用地域計画」

中・長期的な基本方針や目標等を定める **マスタープラン**

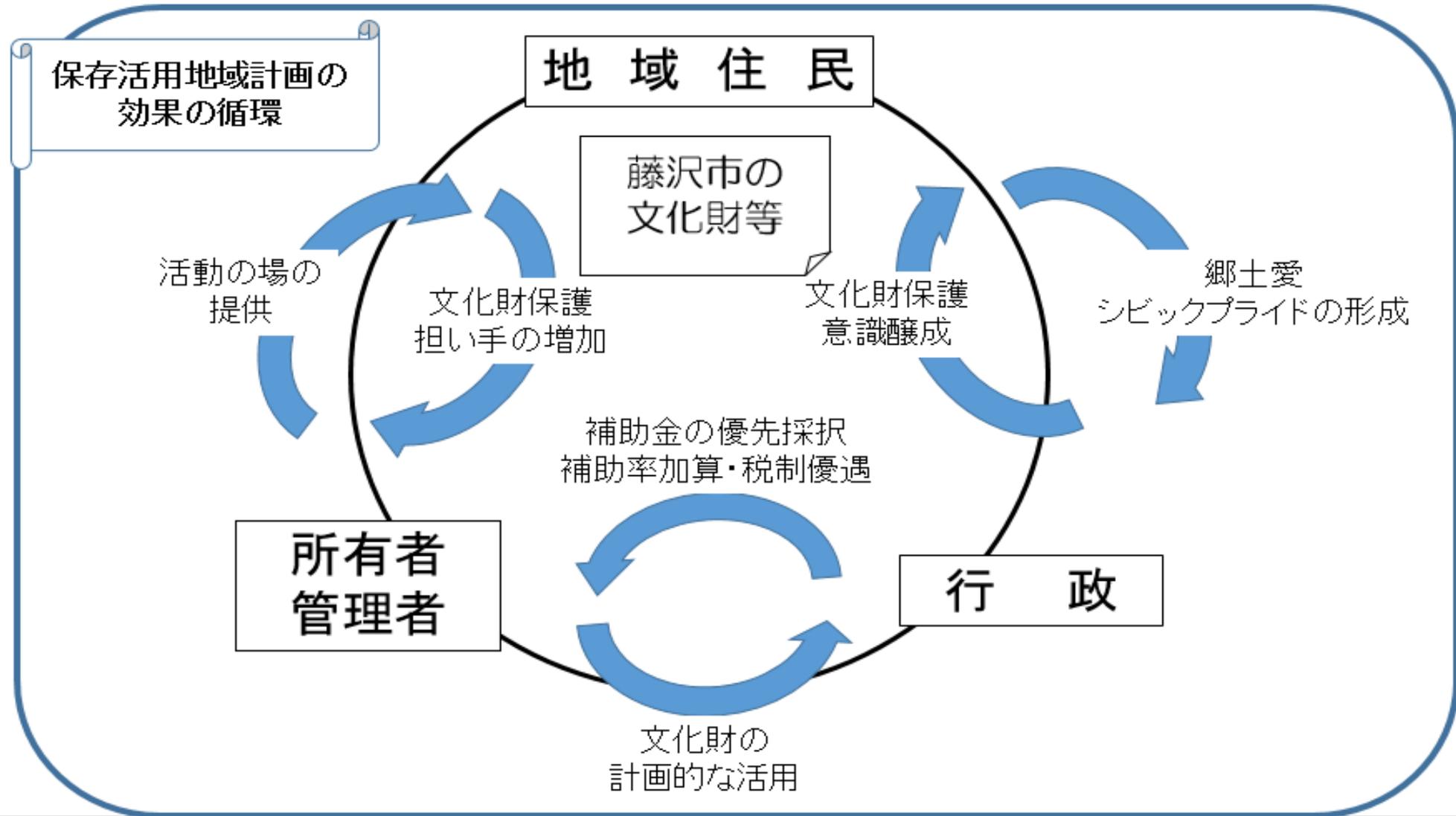
+

短期的に実施する個別具体的な取組内容を定める **アクションプラン**



課題を整理し、方針(将来像)を決め、取組を行うことで課題の解決を図る

将来にわたる効果



他市の状況

神奈川県・・・令和元年11月
「神奈川県文化財保存活用大綱」を策定

伊勢原市・・・令和3年7月 策定済

横浜市・川崎市・相模原市・小田原市・・・現在策定作業中

令和6年4月現在、全国139市町村で策定済
123市町村で策定に対する国庫補助金を受け、策定中